



# 議会だより



市議会  
ホームページ

発行 鎌ヶ谷市議会  
編集 議会だより編集委員会

〒273-0195  
鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷二丁目6番1号  
電話 047(445)1191 (直通)  
FAX 047(445)2053

URL <https://www.city.kamagaya.chiba.jp/gikai/index.html>



## スリランカフェスティバルが開催されました（5月17日・18日）

### 6月会議

鎌ヶ谷市乳児等通  
園支援事業の設備  
及び運営に関する  
基準を定める条例  
の制定についてを  
可決しました

この条例は、保育所等に通園して  
いない0歳6か月から満3歳未  
満の乳幼児を対象に月一定時間ま  
での利用可能枠の中で、就労要件  
等を問わず時間単位等で柔軟に利  
用できる乳児等通園支援事業（こ  
ども誰でも通園制度（通称））の  
制度化に伴い、新たに当該事業の  
設備及び運営に関する基準を定め  
るものです。

今会議では、市長から提出され  
た議案等7件、議員が提出した発  
議案1件を審議しました。

（審議の結果は4面に掲載）

### 議場を見学しませんか

議会の仕組みなどを理解し、議会を身近に感じてもらうため、  
市内に在住・在学の小中学生及び高校生を対象に議場見学を実  
施しています。

普段入ることのない議場の見学にぜひ、  
お越しください。  
保護者の方も一緒にできます。

申込フォームは  
こちら



議長席でかまたんが皆さんを待っています

### 永年表彰

#### 在職30年以上

土屋 裕彦 氏  
勝又 勝 氏

#### 在職10年以上

正副議長在職4年以上  
中村 潤一 氏

地方自治の進展に尽くされた次の方々、全国  
市議会議長会から表彰されました。

### 6月会議日程

5月29日(木)開

会議期間の決定

議案の提案説明

発議案の提案説明

6月1日(日)お知らせ号発行

3日(火)議案の採決

議案に対する質疑

4日(水)総務企画常任委員会

都市・市民生活常任委員会

5日(木)教育福祉常任委員会

6日(金)一般質問

9日(月)一般質問

10日(火)一般質問

11日(水)一般質問

13日(金)委員長報告

追加議案の上程

質疑・採決

散会

### 固定資産評価員の 選任に同意

固定資産評価員の辞任に伴  
い、新たに葛山順一氏を選任  
することに同意しました。

### 国に意見書を提出しました

○有機フッ素化合物（PFAS）  
S）に関する対策の推進を求  
める意見書

国に対し、PFASによる  
汚染状況や原因の究明、健康  
や環境への影響に関する情報  
の提供、対策に対する支援等  
のほか、地下水や河川等の水  
環境におけるPFASの環境  
基準の位置付けなどを要望す  
るものです。

# 市政に関する一般質問

## 6月会議は20名の議員が質問

### 不登校、長期欠席の児童生徒について

後 関 俊 一 議員

問 今年度から導入した校内教育支援センター支援員の運営状況と人数を伺います。

答 市内全小中学校に教育支援センターを開設し、市独自に校内教育支援センター支援員、通称ひだまり先生を5名

### 北千葉道路の完成を見越した街づくりについて

伊 藤 仁 議員

問 北千葉道路の環境への影響は、事業者の実現可能な範囲で、できる限り回避または軽減され、振動についても合法であるとのことですが、国の基準は寝ている人が起きない程度のもので、しかし、

阪神高速道路の沿道の住民の多くが国の振動規制内であるにもかかわらず、振動に悩まされているアンケート結果もあるため、基準に合致するだけでなくより良い住環境を目指して良いのではないですか。

### 子育て支援について

寺 本 真 理 議員

問 保育所の国基準以外の待機児童解消に向けた取組を伺います。

答 現在、民間保育所等2か所の新規整備を進めており、さらに、鎌ヶ谷市こども計画における教育、保育の提供体制の推進策として、令和9年

問 同計画の新規事業である地域子育て相談機関の設置状況を伺います。

答 令和7年4月1日に市内6つの児童センター及び4つ

### 改正道路交通法施行令の施行について

森 谷 宏 議員

問 令和8年9月1日施行の法改正の概要を伺います。

答 一般道路のうち中央線、中央分離帯がない1車線の道路で、道路幅員5・5m未満の道路、主に生活道路を対象に最高速度を時速60kmから時

問 市民への周知等について伺います。

答 運転者への周知は基本的に千葉県公安委員会が行いますが、今回の改正は特に重要な事項のため、市広報やホームページを活用するほか、様々なイベントを通じた周知を図ります。また、市や警察、交通安全協会や安全運転管理者協議会が共同で行う交通安全運動のイベントでも取り上げられるよう連携を図っていきます。

### 道路の安全及び水害対策について

泉 川 洋 二 議員

問 東初富一丁目の水害対策について、今後どのような取組を考えていますか。

答 施設の点検や維持管理を行いながら、これまでの対策の効果を検証し、さらなる改善を図るために実施可能な対策を調査研究していきます。

また、周辺流域での開発時における雨水流出抑制施設の設置指導、建築時における雨水浸透柵の設置促進を図り冠水対策に努めます。

### 持続可能な地域公共交通網の形成について

山 中 優 宏 議員

問 鎌ヶ谷市地域公共交通計画の策定にあたり、移動に関するニーズや課題の把握が必要と考えますが、本市で予定している地域公共交通に関するニーズ調査の方法、期間及び対象を伺います。

答 本年度中にアンケート調査を実施し、期間はおおむね1か月程度、対象は市内在住の15歳以上とし、3千名を無作為抽出する予定です。

問 公共ライドシェアなどの新たな地域公共交通のあり方をニーズ調査に基づいて、議論や検討をしていくことはあります。

答 公共交通ネットワークの利便性の向上を図りつつ、道

### スポーツ振興について

伊 福 幸 一 議員

問 屋外でバスケットボールをするための設備の設置について伺います。

答 本市の公園は大半が住宅街にあるため、ボールの利用はスペースや騒音等の問題から禁止しています。バスケットゴールの設置については、周囲をフェンス等で囲う必要

声もあることから、近隣住民等に配慮し、多目的グラウンド等へのバスケットボール設備の設置について、他市の状況等を踏まえ、調査研究していきます。



### 学校給食について

針 貝 和 幸 議員

問 学校給食で提供される牛乳を飲まないで停止した場合の返金方法と返金額を伺います。

答 学校給食費の牛乳相当分を算定し年度末に返金することとし、学校給食費の振替口座へ振り込みます。牛乳を不要とした場合の年間の学校給



学校給食の一例

### 公共施設の利用者の管理とコスト負担のあり方

水 町 元 大 議員

問 公共施設の利用実態を伺います。

答 市の使用料の見直しに関する基本方針で公共施設の稼働率の目標数値は50%ですが令和5年度は11施設中13施設で50%を上回る状況です。

問 にぎわいの創出につながる

答 市庁舎駐車場を有効活用するため課題を整理し、有料化を含め検討します。

### 本市のプロポーザルについて

徳 野 涼 議員

問 令和3年度から令和6年度までのプロポーザル45件のうち19件で応募事業者数が1者となっています。1者のみの場合、提案金額が提案限度額に近い印象がありますが、見解を伺います。

答 プロポーザル方式は、単

問 募集要項等を通じて提案のポイントや審査基準を明確にするとともに、募集期間や企画提案書提出までの期間を十分に確保し、より多くの事業者への募集内容の周知などに取り組んでいます。今後とも研究を続けていきます。

す。より多くの企業に応募してもらうための方策はありませんか。

問 募集要項等を通じて提案のポイントや審査基準を明確にするとともに、募集期間や企画提案書提出までの期間を十分に確保し、より多くの事業者への募集内容の周知などに取り組んでいます。今後とも研究を続けていきます。



※中学生版キッズページもあります。



コミュニティバス

## 高齢者・障がい者等に対する支援について

葛山 繁隆 議員

高年齢者が利用できる支援の内容を伺います。

介護保険制度では、ケアマネジャーによるケアプランの作成、当該制度以外では、地域包括支援センターで相談ができ、その内容に応じたサービスが紹介されます。また

地域や事業者と連携した体験の講座や談話室など介護予防事業が実施されており、さらには生活支援体制整備事業として、地域での支え合い体制づくりに向け、地域の課題について意見交換を行い、住民主体の通いの場の創設や助け

## 企業誘致について

小易 和彦 議員

企業誘致に向けた市長の考えを伺います。

本市は、首都近郊の住宅都市として発展してきましたが、近年、急激に少子高齢化が進んでいるため、求められる施策や必要な財源は増加しています。この状況が今後も続くことは間違いなく、人口増や税収増を図り、少子高齢化の

波に対応することは基礎自治体として優先的に取り組むべき課題です。そのため、企業誘致を促進し、地域経済の活性化を促し、生まれた財源をまちづくりや市民の利便性の向上につながるよう投資し、市の魅力を高めるという好循環を生み出す必要があります。この基本的な考え方に基づき

## 本市の持続可能な市政運営について

富田 信恵 議員

本市は平成15年度から行財政改革を実施し、財政指標等の目標の設定後は、全て目標をクリアし、一定の効果があると考えます。鎌ヶ谷市第3次行財政改革推進プランに取り組み上での課題を伺います。

## 子どもたちの朝の居場所について

佐藤 剛 議員

子ども家庭庁が全国の地方自治体を対象に、子どもたちに朝の居場所を提供する取組に関する調査を実施しましたが、その経緯を伺います。

小学校の長期休業中における子どもたちの居場所に関する調査研究において、平日の朝

合い活動の拡充等の社会活動への参加が進められています。障がい者が利用できる支援の内容を伺います。

孤立せず安心して暮らせるよう、利用者の障がいの特性などに応じたグループホームや日中活動の場としては、機能訓練、創作活動の機会や社会との交流等を行える地域活動支援センターがあります。

市民福祉の向上や本市の発展のために前例にとらわれず、企業誘致に積極的に取り組んでいます。



新鎌ヶ谷駅南側地区完成イメージ図

多様化する市民サービスと業務効率の向上のためのデジタル化の取組を伺います。

鎌ヶ谷市DX基本方針を踏まえ、保育園のICT化、書かない窓口、公金収納のキャッシュレス化を進めるほか令和11年度までに50名のDX推進リーダーを確保するようデジタル人材の育成に取り組んでいます。

## 下総航空基地内でのPFAS等の検出状況と今後の対応策について

津久井 清氏 議員

今年3月の下総航空基地内での水質調査では極めて高いPFASが検出されました。同基地内からPFASが金山落等に流出したと考えますが市の認識を伺います。

同基地からの排水が金山落において高い値のPFASが検出された原因の一つと考えられます。

市全体のPFASの検出状況を伺います。

検出された箇所から範囲を広げて調査しましたが、一定範囲以上に汚染の広がりが

## 被災者支援システムの導入について

矢崎 悟 議員

被災者の被害情報や援護の実施状況などを一元的に集約する被災者台帳の運用について伺います。

内閣府が提供する簡易なファイルに基づいた表計算ソフトを使用しますが、援護の実施状況などは各担当部署で入力する必要があります。ファイルの共有などに課題もあるのが現状です。

千葉県では県内18市町村と協定を締結し、被災者支援システムの導入を進めていますが、本市の導入への見解を伺います。

罹災証明書の交付や被災者台帳の整備は、迅速かつ確



## 議会だよりについて

ご意見・ご感想をお寄せください。お気づきの点などございましたら、電話やホームページのお問い合わせメールフォームからお知らせください。いただいた貴重なご意見等は、今後の議会だより作成の参考とさせていただきます。

## 「生きづらさ」を感じている方々への支援について

松原 美子 議員

障がい福祉サービスの制度のはざまにいる人が利用できる地域生活支援事業として地域活動支援センターがありますが、同センターの役割を伺います。

地域で暮らす障がい者が地域の一員として無理なくつ

## 不登校児童生徒に関する本市の取組について

河内 一朗 議員

今年度から市内全小中学校に開設された校内教育支援センターの支援内容を伺います。

長期欠席、不登校及び教室に入ることが難しい児童生徒が安心して通うことができる教室としながら、一人一人

## 本市の救急出動状況について

勝又 勝 議員

119番通報の新しい取組であるLive119の概要を伺います。

119番通報をした通報者のスマートフォンを活用して通信指令員が災害現場の状況を音声だけでなく映像でも確認することで、言葉だけでは伝わらない状況を視覚的に収集

## 北千葉道路の整備促進と沿線の土地利用について

宗川 洋一 議員

直近の進捗状況を伺います。

千葉県では公有地拡大の推進に関する法律に基づき、本市域の北千葉道路予定地で用地の先買いを実施しています。本市では同予定地を含む沿線と土地の境界などを明確にする地籍調査を実施してい

補助金の交付要件はありますが、事務事業費、機能強化事業費及び家賃は、補助金の対象となります。障がい福祉サービスを利用できないグレイゾーンの障がい者なども利用することが可能であり、日中活動や交流を希望する障がい者にとって必要なため、当該補助制度は継続することと考えています。

りますが、提出することで不利益等が生じないか伺います。

自己申告書は特別な事情を持つ受験生が自身の状況を高校側に伝えることで、心理的負担を軽減し、多様な資質能力を評価することが目的です。提出は任意であり、不利益な扱いを受けることはないと考えています。

## マイナ救急の概要を伺います

救急隊が傷病者のマイナ保険証を活用して、搬送先病院の選定に必要な限定された医療情報を把握することで、傷病者本人や家族から名前や生年月日等の情報を直接聞き取る必要がなくなるなど救急業務の円滑化を図る取組です。

とされ、道の駅についても意見がありました。また、北千葉道路沿線土地利用基礎調査委託の土地利用方針でも道の駅が示されており、さらに検討していきます。



議案に対する質疑

各会派の代表者が市長の提出  
議案に対して、質疑しました

政 友 会 後 関 俊 一

議案第1号

乳児等通園支援事業の趣旨及び本条例の概要を伺います。

当該事業は、令和5年12月に閣議決定したことも未来戦略において、子育て家庭が孤立した育児の中で不安や悩みを抱えている実情があることから、全ての子育て家庭に対する支援の強化のために創設された事業です。具体的には、保育所等に通園していない0歳6か月から満3歳未満児を対象に、月一定時間までの利用可能枠の中で就労要件を問わず、時間単位で柔軟に利用できる制度です。

議案第2号

私立幼稚園等に要する経費の一時預かり幼稚園型Ⅱ運営補助金を、減額補正することになった経緯を伺います。

議案第1号の乳児等通園支援事業が、保育所等に通園していない0歳6か月から満3歳未満児を対象とするのに、本運営費補助金は、保育を必要とする0歳から2歳児の受皿として、定期的な預かりを行う幼稚園に対し交付するもので、国が平成30年度に創設した制度です。昨年9月に鎌ヶ谷さくら幼稚園から市内で初めて事業を開始したとの届出があり、令和7年4月1日から2歳児を対象に実施するため必要な予算640万9千円を計上しましたが、令和7年3月19日付で同園から職員3名の確保が困難であるため事業の実施を辞退するとの届出があったため、他の幼稚園を含め、本年度の事業実施を見合わせるため減額するものです。

議案第3号  
認定する路線の概要と、

国の方針では、令和6年度は試行的な実施、令和7年度から法律上に位置づけ、令和8年度に新たな通園給付制度として全国的に展開されます。児童福祉法の規定により、乳児等通園支援事業は市町村による認可事業に位置づけられたため、認可の根拠となる設備運営基準を定めるもので、趣旨、定義、設備及び運営に関する基準、委任規定で構成されます。設備及び運営に関する基準は、令和7年1月に公布された乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準となる内閣府令の例によるものとしています。内閣府令には、保育所等の定員とは別に事業の定員を設ける一般型、保育所等で利用定員に達していない場合、定員の範囲内で実施する余裕活用型の2つの

経緯を伺います。

北初富駅前広場整備事業で整備を予定している市道1563号線で、北初富駅の北側に近接する光園寺付近の市道4号線から北総線及び京成線の高架下を通り、北初富駅前広場までの延長約182・89m道路幅員6mから46・5mの路線について、新たに13・82m追加し、延長196・71mとします。

公 明

党 小 易 和 彦

議案第2号

定額減税補足給付金（不足額給付）に要する経費について、この給付金事業の概要、事務費の内容及び今後のスケジュールを伺います。

本給付金は、国の経済対策における物価高への支援の一環として、令和6年度に実施した定額減税補足給付金調整給付に不足が生じた場合に支給するものです。昨年度支給した給付金は、令和5年分の所得に基づき、令和6年分の所得を推計し給付額を決定したため、今年度令和6年分の所得が確定したこと当該確定額と昨年の推計額に相違が生じる場合があります。

給付額に差額が生じた場合、その差額を対象者に支給するものであり、対象者は、定額減税の対象外かつ低所得者世帯向けの給付金の対象世帯にも該当しないなど、合計で9千850名を見込んでおり、差額給付額は、1万円単位で切り上げて支給するほか、定額減税の対象外などの場合は1名当たり4万円、総額2億9千550万円を計上しています。

事務費の内容は、コールセンターやデータ入力などの給付金事務委託1千562万4千円郵送料及び電話料金などの通

経緯は、事業地内の長年、相続等が行われず所有者が特定できない土地に対し、市が新たに創設された所有者不明土地管理制度を活用し、裁判所へ申立てを行った結果、裁判所が選任した管理人により用地取得に向けた手続等の進展が図られ、道路として利用できるよう目途がついたことになったものです。

なお、通知された振り仮名に誤りがある場合は、正しい振り仮名の届出を本籍地または所在地の市区町村に提出していただくこととなり、誤りがない場合の手続は不要です。令和8年5月25日までに届出がない場合は、通知された振り仮名が市区町村長により戸籍に記載されます。

議案第3号

北初富駅前広場整備事業の今後の予定を伺います。

令和7年度は残る2か所の用地取得に向けて、地権者の協力を得ながら物件調査などを進めるほか、駅前広場整備工事に必要な測量や設計などを実施し、障がい者用の停車施設のほかバスやタクシー一般車の乗降所など駅前広場が市民に利用しやすい施設となるよう整備し、令和8年度の完成を目指します。

未 来 会 議

議 伊 藤 仁

議案第2号

私立幼稚園等に要する経費について、ほかの私立幼稚園への働きかけとその代替措置を伺います。

昨年度鎌ヶ谷さくら幼稚園から実施要望があった後、令和6年8月にそのほかの幼稚園に対しても意向調査を行いました。実施の意向はなく、令和8年度においても、予算要求前に実施要望を確認する予定です。

代替措置は、現在鎌ヶ谷みどり幼稚園が令和7年9月に90名定員で、令和8年度中にさつま幼稚園が60名定員でそれぞれ幼保連携型認定こども園の開園を進めています。

コミュニティバス運行助

立 憲 民 主 党 津 久 井 清 氏

議案第1号

現行の市の保育所通園に係る乳幼児支援事業の内容とこの条例に定める乳児等通園支援事業との関連性を伺います。

現行の乳幼児支援事業では、保育所等を利用していな

での1時間当たりの利用料は3歳未満が300円、3歳以上が150円です。

議案第2号

一般市道整備事業について、市道2107号線道路改良工事に係る地域住民との調整の具体的な内容及び完成時期を伺います。

本工事業所の沿道隣接地からの車両の出入りに必要な歩道の切下げについて、隣接住民と詳細に調整した結果、当初設計に比べ切下げ箇所が増加し、舗装の構成や歩道境界ブロックの規格などに変更が生じたものです。完成時期は、令和7年7月31日までの工期であり、早期の完成を

おわびと訂正

議会だより6月会議お知らせ号(第159号)の1面に掲載した「今会議で審議される議案」の「発議案第1号」の記事において「5月29日に原案のとおり可決しました。」と記載していましたが、正しくは「6月3日に原案のとおり可決しました。」となります。おわびして訂正します。

令和7年6月会議の審議結果一覧

| 議案番号等  | 件 名                                               | 審議結果 |      |
|--------|---------------------------------------------------|------|------|
| 議案第1号  | 鎌ヶ谷市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について           | 原案可決 | 全会一致 |
| 議案第2号  | 令和7年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算（第2号）                            | 原案可決 | 全会一致 |
| 議案第3号  | 鎌ヶ谷市市道路線の認定及び廃止について                               | 原案可決 | 全会一致 |
| 議案第4号  | 鎌ヶ谷市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 原案可決 | 全会一致 |
| 議案第5号  | 令和7年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算（第3号）                            | 原案可決 | 全会一致 |
| 議案第6号  | (仮称)緑道公園整備工事請負契約の締結について                           | 同 意  | 全会一致 |
| 同意案第1号 | 固定資産評価員の選任について                                    | 同 意  | 全会一致 |
| 発議案第1号 | 有機フッ素化合物（PFAS）に関する対策の推進を求める意見書                    | 原案可決 | 全会一致 |

※審議の詳細な内容については、8月下旬に市議会ホームページに掲載される会議録をご覧ください。

(お知らせ) 次の議会だよりは、11月15日(土)発行予定です